つくばヒト組織バイオバンクセンター公開文書

管理番号:BBC2022-010

※バイオバンク記入欄

<1. 研究課題名>

ヒト組織中のナノプラスチックとプラスチック関連化学物質の測定

<2. 研究期間>

倫理審査(または分譲審査)委員会承認後~2025年3月31日

<3. 研究対象者>

2019 年 7 月~ 2024年12月に当院及び当院水戸地域医療教育センター(水戸協同病院)で 手術や検査を受け、つくばヒト組織バイオバンクセンターへ試料・情報を提供することについて 同意をした患者さん

<4. 研究の目的>

マイクロプラチックやそれがさらに小さくなったナノプラスチックによる水、大気、食べものの汚染が世界的に問題になっており、人体からも検出されることが懸念されています。人体 (臓器や血液など) からナノプラスチックや添加剤などのプラスチック関連化学物質が検出されるのかどうかを明らかにすることが本研究の目的です。本研究はプラスチックと関連化学物質の人間への影響を考えるための基礎的な知見を得ることを目的とした研究です。

<5. 研究の方法>

バイオバンクセンターに提供いただきました臓器や血液を分析してナノプラスチックとプラスチックの添加剤等の化学物質を測定します。

<6. 利用する試料・情報の項目>

「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについてのお願い」(2016年9月以降)、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」 (2016年9月以前)により同意の得られた患者試料・情報

☑組織(対象臓器:腎臓、大腸等 対象疾患:腎癌、大腸癌等)

☑血液試料 (全血等)

☑その他試料(気管支洗浄液、尿等)

☑臨床情報(年齢、性別、病理診断、感染症の有無)

<7. 研究機関名及び研究責任者名>

研究責任者:東京農工大学 農学研究院 高田秀重

共同研究機関: 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 髙屋敷 典生

試料・情報の提供を行う機関:筑波大学附属病院 つくばヒト組織バイオバンクセンター 西山 博之

<8. 試料・情報の管理について責任を有する人>

東京農工大学 農学研究院 高田秀重

<9. 試料・情報の第三者への提供について>

該当なし

<10. 本研究への参加を希望されない場合>

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

<11. 問い合わせ連絡先>

東京農工大学:〒183-8538 東京都府中市春見町3-8-1 所属・担当者名:農学研究院 担当 高田秀重

メール: shige@cc. tuat. ac. jp